

KAKAMIGAHARA CITY



ライフスタイルに合わせた“ちょっといい暮らし”を提案
移住定住総合窓口



各務原市役所3階 広報課内
TEL: 058-382-1194



相談申込フォーム



Instagram

魅力的なヒト・コト・モノを発信
移住定住ウェブサイト
OUR FAVORITE KAKAMIGAHARA



ウェBSITE



Instagram



X

市公式ウェブサイト・SNS



ウェBSITE



LINE



X

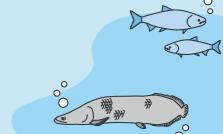
各務原市 市長公室 広報課

岐阜県各務原市那加桜町1-69 TEL: 058-383-1111 (代表)

2025年12月発行

都市と自然の境界線で暮らす。

かかみがはら 定住ガイドブック



岐阜県各務原市

都市の便利な生活も、自然豊かな暮らしも、どちらも身边にあるまち。

かかみがはら
各務原市は、岐阜県南部に位置する、人口約14万人の都市です。

交通の利便性が高く、名古屋へのアクセスも良好。日々の暮らしやお出かけにも便利なまちです。

また、「各務原アルプス」と呼ばれる山々や雄大な木曽川、緑豊かな公園など、

自然の中で安心してのびのびと子育てができる環境が整っています。

そんな、都市の便利さと自然の豊かさを兼ね備えた魅力的なこのまちで、

あなたの新しい未来を描いてみませんか？

都市と自然の境界線で暮らす。

かかみがはら 定住ガイドブック

contents

03 かかみがはらアクセスマップ

05 かかみがはらレジマップ

07 about かかみがはら

09 移住者インタビュー

13 かかみがはらの子育て

15 かかみがはらの教育

17 かかみがはらイベントカレンダー

18 New Topics



仕事も、暮らしも、遊びも、便利に移動できる。

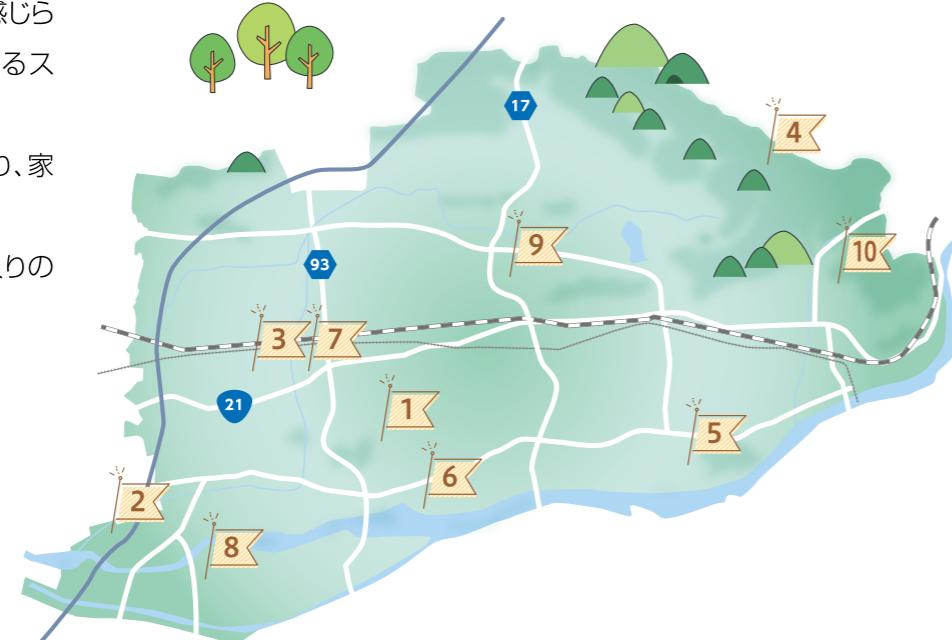
各務原市は、岐阜県の南部に位置しています。木曽川を渡ればすぐに愛知県の一宮市や犬山市。名古屋市へのアクセスも良好です。

市の中を横断するJRと名古屋鉄道に加え、民間の路線バスやコミュニティバス、デマンド交通も運行されているため、市内外への移動が便利です。



家族みんなが楽しめる 自然とにぎわいがすぐそこに。

各務原市には、豊かな自然を感じられる場所や、遊びながら学べるスポットがたくさんあります。のんびりと自然に癒やされたり、家族でにぎやかに過ごしたり。新しい暮らしの中で、お気に入りの場所を見つけてみませんか。



1 岐阜かかみがはら 航空宇宙博物館 愛称：空宇宙博

航空や宇宙に関するたくさんの展示や体験型操縦シミュレーションで、航空宇宙産業の歴史や最先端の技術を学ぶことができます。家族みんなで楽しめるイベントやワークショップなども充実しています。

■下切町



2 河川環境楽園



世界最大級を誇る淡水魚園水族館「アクア・トト ぎふ」や、自然に触れながら学べる「木曽川水園・自然発見館」、大観覧車やBBQ広場がある「オアシスパーク」、大きなネット遊具がある「かさだ広場」などが集まる、広大なレジャー施設。1日では遊びきれない人気のスポットです。

■川島笠田町



3 市民公園・学びの森・KAKAMIGAHARA PARK BRIDGE



市民公園



学びの森



KAKAMIGAHARA PARK BRIDGE

中心市街地に、広大な緑に包まれた都市公園が広がります。子ども向けの遊具が充実した「市民公園」や、四季折々の美しいイチョウ並木などが魅力の「学びの森」。木のぬくもりを感じながら遊べる「KAKAMIGAHARA PARK BRIDGE」が隣接しています。

■那加門前町 ■那加雲雀町



4 各務野自然遺産の森

MTBコースや散策コースを備える公園として、多くの方々から親しまれています。

■各務字車洞



5 伊木の森

展望デッキからは市の東部が一望でき、素晴らしい景色が広がります。芝生広場や休憩スペースでは、自然に包まれながらゆったり過ごせます。

■鵜沼字伊木山

6 Kakamigahara わたしのPARK



日帰りBBQが楽しめるデイグランピング施設、無料のBMXパークなどがある複合型の公園です。「遊ぶ」「くつろぐ」「食べる」を思う存分楽しめます。

■前渡西町



7 各務原市立中央図書館

市民公園内の中央図書館をはじめ、3つの分館・分室とともに、誰もが本に親しむことができる環境が整っています。各館では、特色ある企画展や多彩なイベントを随時開催しています。

■那加門前町



移動図書館「さつき号」
最大3,000冊の図書を載せた移動図書館車が市内を巡回します。



8 川島ほんの家

■川島松倉町



9 中央ライフデザインセンター図書室

■蘇原中央町



10 もりの本やさん・森の交流館

■鵜沼字石山

便利な生活と豊かな暮らしが両立できる。

各務原市の子育てや医療、住まいに関する情報を数字にすると、暮らしやすさが分かります。
このまちでの生活をイメージしてみませんか。

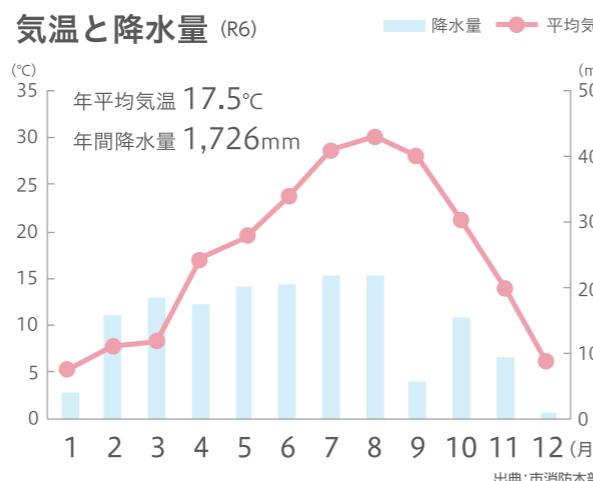
* 基本情報

面 積 **87.81 km²**

世帯数 **63,978世帯**

人 口 **143,629人**

(令和7年11月)

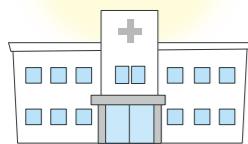


* 便利な生活



かかりつけ医から総合病院まで。

病院の数
(令和7年11月)



病院・診療所
(総合病院含む)

96施設

歯科診療所

56施設



平均通勤時間
27.4分
 (名古屋市31.9分)

(出典:住宅・土地統計調査)



* 豊かな暮らし

名古屋市の
約1/4!

地価

52,500円/m²
 (名古屋市 222,300円/m²)

(出典:令和7年地価公示)

22年連続(令和5年時点)

製造品出荷額等

岐阜県

1位

(出典:経済構造実態調査)



1住宅あたり延べ面積

129.5m²

(名古屋市 108.9m²)

(出典:住宅・土地統計調査)



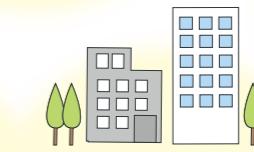
持ち家率

73.5%

(名古屋市 46.6%)

(出典:住宅・土地統計調査)

※住宅所有あたりの持ち家



有効求人倍率
1.51倍

(出典:岐阜公共職業安定所
(令和6年度末))

* 子育てにやさしいまち



幼稚園・保育所・
認定こども園等

40園

待機児童数

0人

小・中・高
一貫校

小学校 **17校** 中学校 **8校**

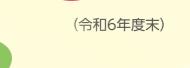


高等学校 **3校** 大学・短期大学 **2校**

特別支援学校
1校



都市公園
191か所



住民一人あたりの
都市公園の敷地面積

17.3m²/人

(標準 10m²/人以上)

(令和6年度末)

災害への備え

- 一次避難所18か所、二次避難所18か所、福祉避難所39か所を設置
- 防災備蓄倉庫30か所の設置
- 民間や他の行政機関等との災害時の応援・協力に関する協定、覚書の締結96団体



鵜沼朝日町防災備蓄倉庫



Interview ①

理想の場所で仕事も暮らしも充実。



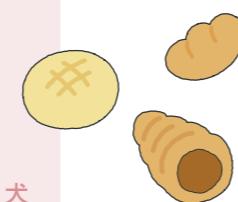
● 移住プロフィール

宮崎さんご一家 (20代)

前住所 | 愛知県一宮市

移住時期 | 令和6年10月

家族構成 | 夫婦、子ども1人、犬



Q.各務原市に移住したきっかけは?

たくさんの人々が集まり、自然を感じることができる場所でパン屋を開業したいと思い、大きな公園が近くにある場所を探していました。また、家族で生活するうえで暮らしやすさも大切なポイントでした。市民公園や学びの森がすぐ近くにあり、商業施設も充実している、このまちを選びました。

Q.まちの印象は?

パンの販売で接客をしていると、各務原の人々は、心にゆとりがあるように感じます。自然に触れながら生活することで、穏やかな気持ちになるからだと思います。

Q.住んでみて良かったところは?

以前住んでいた場所も、今と同様に交通の便利なところでした。しかし、各務原では休日に家族で自然を感じながら過ごすなど、より充実した生活を送ることができていると思います。子どもが生まれるタイミングで移住しましたが、快適に生活できています。また、近所に保育所があるため、仕事と子育ての両立も考えることができます。

Q.各務原市での過ごし方

市民公園や学びの森など、公園や自然が多いため、休日は子どもと遊んだり、愛犬と散歩したり、ゆったりとした時間を過ごしています。子どもがまだ小さいため、あまり遠出はできませんが、近所だけでも充実した日々を送ることができます。

Interview ②

家族との時間を、このまちで。



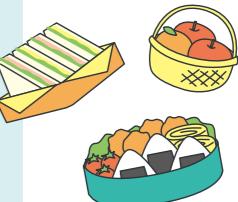
● 移住プロフィール

坂井さんご一家 (30代)

前住所 | 東京都墨田区

移住時期 | 令和5年9月

家族構成 | 夫婦、子ども2人



Q.住んでみて良かったところは?

以前住んでいた場所より食材や果物が安いため、家で料理して食事をすることが多くなりました。また、各務原は子どもたちが思い切り遊べるところがたくさんあるため、休日はお弁当を持って、市民公園や伊木の森などに行くことが楽しみになりました。

Q.各務原市での過ごし方

近所の喫茶店で「モーニング」という文化に触れ、毎週土曜日は家族みんなでモーニングに行くことが日課になりました。また、実家の両親たちと定期的に近くの店で食事をするなど、家族との時間を大切に過ごすことができています。

お気に入りのお店

にく やまとや
肉の大和屋

那加栄町24-1 TEL:058-382-0317

営業時間 10:00~19:00

定休日 水曜日、不定休

自分へのご褒美に、
お肉やどて煮を
買います。

お気に入りのお店

かふえ ろうど
珈琲蔵人

蘇原新栄町2-55 TEL:058-371-0950

営業時間 6:00~18:00

定休日 月曜日、火曜日

モーニングのパンが
とてもお気に入りで、
家族でよく行きます。

Interview ③

このまちに、一目ぼれ。



移住プロフィール

加藤さんご一家 (40代)

前住所 | 愛知県名古屋市

移住時期 | 令和元年12月

家族構成 | 夫婦、子ども2人、猫



Q.各務原市に移住したきっかけは?

2人目の子どもが生まれたときに、広々とした一戸建ての家に住みたいと思うようになりました。元々オンラインで仕事をしていたため、住む場所は比較的自由に選択することができました。SNSで「学びの森」を知り、初めて訪れたとき、芝生や木々など緑が多いところに一目ぼれして、「このまちに住みたい」と思いました。

Q.まちの印象は?

周りの方と馴染めるか不安でしたが、友好的に受け入れてもらいました。各務原は気さくでオープンな方が多い印象です。また、カフェや飲食店など、次々と新しい店ができるため、ワクワクするまちだと感じています。

Q.住んでみて良かったところは?

子どもたちの行動範囲が広がったように思います。子どもが大きくなっています。また、公園へ遊びに行ったり、市役所の市民交流スペースで勉強したり、さまざまな経験を通して、日々子どもの成長を感じています。

Q.各務原市での過ごし方

学びの森の近くに住んでいるため、日常的に自然を感じながら生活しています。また、市民公園や学びの森など大きな公園のみならず、近所にたくさん公園があるため、休日は家族でいろいろな公園巡りをして、アクティブに過ごしています。

お気に入りのお店

かくかく
KAKUKAKU BOOKS

那加南栄町23-1 TEL:090-3344-2494

営業時間 11:00~19:00

定休日 火曜日、隔週水曜日

子どもたちが本を読む
ことが好きなので、家族
でよく行きます。

Interview ④

華やかな日々も、穏やかな日々も。



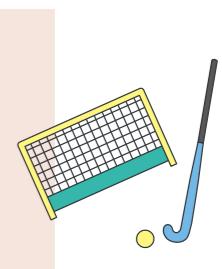
移住プロフィール

谷岡さんご一家 (40代)

前住所 | 岐阜県岐南町

移住時期 | 令和4年8月

家族構成 | 夫婦



Q.各務原市に移住したきっかけは?

一戸建てを建てようと思い、各務原を含めいくつかの地域で土地を探していました。通勤や日々の暮らしやすさなどを考えて、交通アクセスのよいところを探しました。バスや鉄道、高速道路など、複数の交通手段が選択できる、このまちを選びました。

Q.まちの印象は?

山や川などの自然を感じることができます。また、騒々しさがなく、穏やかに暮らすことができるまちだと感じています。

Q.住んでみて良かったところは?

マーケット日和など、にぎやかなイベントが市内で開催されるため、いろいろな楽しみがあるところです。特に那加工アリアは、新しい店と老舗の両方が共存し、魅力的な店が多いです。まだ行ったことのない店がたくさんあるので、これから夫婦で行ってみたいと思っています。

Q.各務原市での過ごし方

元々スポーツ観戦が好きだったことと、ホッケー選手と関わる機会があったことをきっかけに、川崎重工ホッケースタジアムで開催されるホッケーの試合を見に行くようになりました。また、自然に触れることが好きなので、夫婦で権現山など近くの山に行ってハイキングをしたり、公園を散歩したりしています。

お気に入りのお店

いろは
108パン

蘇原青雲町3-30 TEL:058-389-7533

営業時間 9:00~18:00

定休日 月曜日、火曜日

どれを食べてもとても美味しいものばかりです。
これからも通います。

* すべての子どもと親が しあわせを実感できるまち。 *

各務原市では、妊娠から出産・子育てを切れ目なくしっかりとサポートします。保育所や子ども館などの子育て支援施設、相談体制の充実など、多様なニーズに対応。子育て世代にやさしい環境が整っています。

1 遊んで学べる、親子のひろば。 子ども館

乳幼児親子や小学生などが楽しく安心して過ごせる場所として、市内に5つの子ども館を設置。子育てに関するさまざまな情報を得たり、身近な相談窓口としても利用できます。

- さくら子ども館
- そはら子ども館
- うぬま子ども館
- かわしま子ども館
- あさひ子ども館



2 安心して子育てを始めるために。 産後の支援

産後の心理的ケアやカウンセリング、育児に関する相談などをを行う「産後ケア事業」や、絵本を通じて親子のきずなが深まるよう、4か月児健康診査時に絵本などをお渡しする「ふれあい絵本デビュー事業」など、出産後のケアが充実。安心して子育てを始められます。

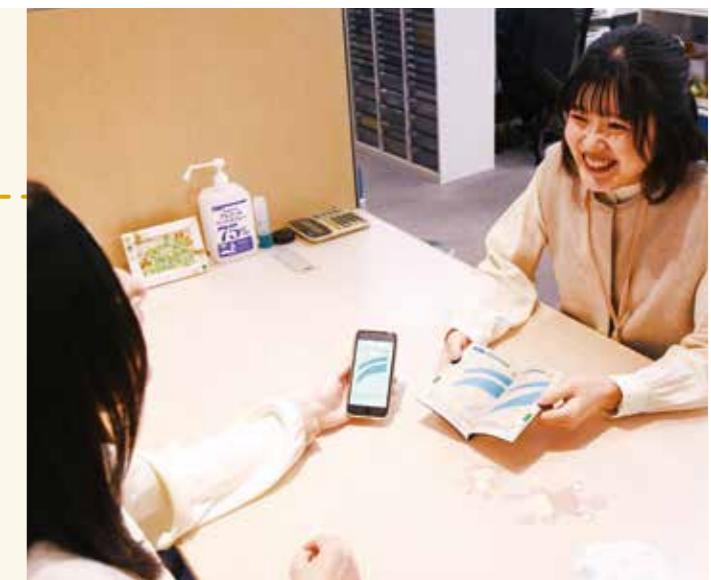
3 子育て世代を経済的にサポート。 こども医療費助成

「こども医療費助成制度」として、18歳までのお子さんを対象に、入院や通院の保険診療分の医療費を全額助成しています。



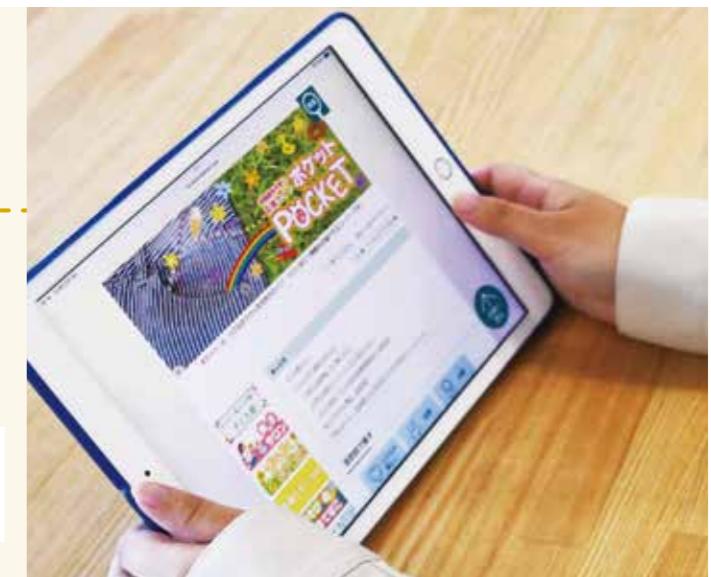
4 母子健康手帳アプリの導入や オンライン申請で便利に。 母子保健のDX推進

予防接種の管理やオンラインでの育児相談、子育て支援サービスに関する情報の閲覧など、便利な機能が満載の母子手帳アプリを導入します。また、さまざまな申請をオンラインで受け付けており、市役所などに出向かず手続きできます。



5 妊娠や出産、子育てなどの相談窓口。 こども家庭センター「クローバー」

妊娠中の方や子育て中の方の、子育てに関するさまざまな相談にワンストップで対応する窓口です。保健師や子育て支援相談員、家庭児童相談員が、専門的な立場から、継続的に寄り添って支援します。



6 パパやママに役立つ子育て情報を提供。 子育て応援サイト「POCKET」

市ウェブサイト内の、子育て情報に特化したコーナー。妊娠前からお子さんが高校生になるまでの情報を、目的別や年齢別で簡単に検索できます。子育て支援の情報はこちらでチェック！



* 心豊かで自分らしく輝く 「ひと」を育む。 *

地域全体で子どもたちを守り、心豊かでたくましい子どもたちを育んでいます。

未来を担う子どもたちが夢や希望を持ち、自分らしく輝けるよう、子どもたちの成長を全力で支援します。

1 子どもたちの将来の夢や郷土愛を育む。 かかみがはら寺子屋事業

地域と連携して、子どもたちの将来の夢や郷土愛を育みます。市のものづくり産業や福祉、農業などに触れる各種体験活動や、地域の方々が講師となって基礎学力の定着を図る教室の開設など、特色ある取り組みです。



3 チームティーチングや少人数授業などを展開。 英語指導助手(KET)の配置

市内全小中学校に英語指導助手(KET)を配置。ネイティブな英語に触れながら、コミュニケーション能力を身につけ、将来グローバル社会で活躍できる国際感覚を養う教育を推進しています。



2 子育て世代のニーズに対応。 放課後児童クラブ

保護者が就労などの理由により昼間家庭にいない児童に対して、遊びや生活の場を提供します。土曜日や夏休みなどの長期学校休業期間も開設し、子育て世代のニーズに応えます。



4 これからの時代を生きる子どもたちのために。 学校ICT推進事業 (GIGAスクール事業)

学習ツールの一つとしてICTを積極的に活用し、学びの質を高めながら子どもたちの情報活用能力を育成します。情報化が進むこれからの時代を生きる子どもたちの、未来を切り開く力を育みます。



5 お子さんも保護者もサポート。 教育センター「すてっぷ」

年長から中学3年生までの子育てや学校での心配事、友達関係、学習、発達についてなど、相談内容に応じて相談員・発達支援員・臨床心理士が対応しています。保護者もお子さんも気軽に相談できます。また、親子や保護者向けにさまざまな講座も開催しています。



6 小学校から高校まで一貫した総合教育。 かかみがはら支援学校

令和7年4月、小・中・高一貫の特別支援学校を開校。5台のスクールバスを運行し、知的障がいや肢体不自由、病弱の児童生徒が通うことができます。インクルーシブ遊具のある遊具広場や講堂(体育館)、グラウンドなどを市民に開放しており、地域に開かれた学校です。



かかみがはらでの暮らしを彩る お祭りやイベント。

各務原市では、年間を通してさまざまなイベントが開催され、四季折々の魅力を感じることができます。

地域に根ざした伝統的なお祭りや家族みんなで楽しめるイベントなどに触れてみませんか。

春

- 3月 かかみがはらシティマラソン
- 4月 桜まつり
- 5月 市民スポーツ大会



夏

- 6月～10月 木曽川鵜飼
- 7月 おがせ池夏まつり
- 7月 かわしま燐々夏まつり
- 8月 日本ライン夏まつりロングラン花火



秋

- 10月 岐阜基地航空祭
- 10月 スポーツげんき祭
- 11月 各務原マーケット日和
- 11月 中山道鵜沼宿まつり
- 11月 かかみがはらDEウォーキング



冬

- 12月 河川環境楽園イルミネーション
- 12月 学びの森プロムナードイルミネーション



New Topics

令和9年度から
順次オープン

スポーツだけでなく、にぎわいや防災の拠点となる 新総合体育館総合運動防災公園を整備中



市の中央に、新たな総合体育館と防災公園を整備しています。令和9年度から順次オープンしていきます。



体育館のメインアリーナは、県内最大の広さ。各競技の正規のコート寸法が確保でき、プロスポーツなどの興行も可能です。



大型屋内遊具ゾーンには、ネットやボルダリングなどが設置され、高さ10mの空間を回遊できます。ダンスやフィットネスなどにも利用できる、武道場兼多目的室もあります。



体育館の周りには、芝生広場や大型遊具、水遊びができる噴水なども設置します。敷地内に防災備蓄倉庫も整備し、災害時の復旧活動や物資の拠点となる防災公園になります。

令和8年度
から

PFAS用浄水処理施設を整備中

市では現在、有機フッ素化合物(PFAS)対策として、活性炭による浄化施設を稼働させ、安全な水質を確保しています。その上で、より安全で安心な水道水を安定的に供給するため、日本初となる、イオン交換樹脂を用いた新たな浄水処理施設の整備を進めています。



整備イメージ